



# 校長の目 ～西小日々通信～

令和4年10月21日（金）



昨日の2年生校外学習は、秋晴れの中、充実した一日を過ごすことができました。ケガもなく、無事に帰校できて何よりでした。目的地の武蔵丘陵森林公園は、全国初の国営公園であり、広さは東京ドームの約65倍です。子供たちは、豊かな自然に触れ、広大な敷地の中で大いに活動することができました。今日、2年生に「遠足は楽しかった？」と尋ねると、みんな「楽しかった～！」と満面の笑顔で答えてくれました。



4年生は道徳の授業で、「人にやさしくすること」について考えました。「ぼくらだってオーケストラ」という教材文を読んで、主人公てつおの心の変化を追っていきます。てつおは、音楽会に向けてリコーダーの練習をしていますが、もともと音楽が得意でないことから、優しく教えてくれるなつみの助言にも素直になれません。しかし、家に帰ってなつみの助言通りに練習してみると、少しずつ上手になっていることに気づきます。徐々に前向きな気持ちで練習に取り組めるようになり、そうすると、なつみはさらに助言してくれたり励ましてくれたりします。てつおは、課題曲をすべて演奏できるようになったとき、達成感とともに、次は逆上がりができないなつみに教えてあげようという優しい気持ちになりました。



人は、誰かに優しくしてもらおうと、次は自分から優しくしようと思うものです。反対に、頭ごなしに注意されたり、否定されたりすると、反発したくなるものです。子供たちは、本時の学習を通して、「人に親切に教えてあげて、その人ができるようになると、自分もうれしくなる。」、「人にやさしくすると、自分もいい気持ちになる。」、「いろいろな人に親切にしたい」など、友達への接し方について考えることができました。

1年生が、職員室前の廊下で一心不乱に何かを描いています。覗き込むと、西小のアイドル「ナマズのナマスケ」を描いていました。生活科の探検バッグを持っていたので、生活科の学習かと思ったら、「国語の勉強です。」と教えてくれました。自分が見つけたものを調べて友達に発表する学習で、そのための取材のようです。かわいいリポーターさんたちは、どんな発表をしてくれるのでしょうか。楽しみです。

